

第52期 年次報告書

2020年4月1日～2021年3月31日

MOBILE SPACE by 三協フロンテア



株主の皆様へ



平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに第52期（2020年4月1日～2021年3月31日）報告書をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。また、新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、罹患された方々には一日も早い回復をお祈り申し上げます。

当連結会計年度は、世界的な新型コロナウイルス感染症の拡大により多くの国で経済活動が制限され、甚大な影響を及ぼしました。各種の経済対策とワクチン接種の進展により改善の兆しが見えているものの、先行きはいまだに不透明な状況となっております。国内においても度重なる緊急事態宣言等により飲食店を中心に活動が抑制され、経済への影響が広がっております。

一方で、ソーシャルディスタンスや新しい生活様式により、都市集中型の生活から、郊外に住み自宅や近くのサテライトオフィスに勤務するなど、暮らし方や働き方が変わり、社会環境も変化してまいりました。

このような変化に伴い発生したテレワーク等オフィススペース設置などの新たな空間ニーズ、3密対策のために既存の空間を拡張するといったニーズの高まりを受け、ホームページへのお問い合わせや展示販売場へのご来場者は昨年度を大幅に上回って推移し、レンタルについても出荷数は堅調に推移いたしました。また、展示販売場やトランクルーム店舗の出店と、本建築に特化した展示販売場の新設など、販売拠点の拡充を進めました。これにより、売上高につきましては8期連続の増収、利益につきましては7期連続の増益となりました。

当社のモバイルスペースは、必要なときに、必要なだけ、必要な空間をご提供することができます。モバイルスペースにより建設市場に資源循環型のビジネスモデルを確立することで、都市問題の解決や地球環境改善に貢献できるものと確信しております。その実現のために、製品、生産工場、展示場などの既存のリソースの能力を最大限に引き出すための施策と、マーケティングから開発・生産・営業に至るバリューチェーンの強化に取り組んでまいります。

これからも、2018年4月より掲げている新しい10年ビジョン「地球上でもっとも進化したモバイルスペースメーカーになり、お客様の夢をモバイルすることにより社会のハピネスに貢献する」に沿い、お客様の夢や想いを実現することで、社会から必要とされ、そして社会に貢献する会社を目指してまいります。

株主の皆様さまにおかれましては、今後ともより一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

2021年6月

代表取締役社長

長巻貴嗣

基本理念

目的（存在理由）

社会への貢献

わたしたちは
社会に役立ち、人々の心や暮らしを豊かにし、
よって社会に貢献することを目的とします。

基本的価値観（不変の主義）

開拓の精神 わたしたちは、失敗を恐れず、情熱を持って、未開の地（新しい分野）に挑戦することを誇りとします。

不断の努力 わたしたちは、弛みない努力によって、困難に打ち勝ち、目的の実現に至ることを喜びとします。

誠実な意志 わたしたちは、わたしたちを支える人々^{*}に対し、揺らぐことのない誠実な意志によって行動します。

*「わたしたちを支える人々」とはステークホルダー（お客様、サプライヤー、株主・投資家、従業員とその家族など）を指します。

新10年ビジョンの進捗

「地球上でもっとも進化したモバイルスペースメーカーになり、お客様の夢をモバイルすることにより社会のハピネスに貢献する。」

2018年より始動した新10年ビジョンに沿い、事業領域の拡大、市場の拡大、新たな製品とサービスの開発に取り組んでおります。

営業チャンネルとしては、全国への展示場とトランクルーム店舗網の拡大を継続しております。展示場については、本建築専門の総合展示場や、小型で安価な製品に特化した店舗など、お客様のニーズに合った製品を実体験していただきやすいよう、目的に特化した店舗を開設するなど、店舗づくりに向けて試行を進めております。

一方で、公式ホームページにオンラインショップを開設し、各製品の仕様や施工実績、金額をご覧いただき、ご自宅やご勤務先で詳しいご検討をしていただけるようになりました。トランクルームについてもオンライン上で契約を完了できるWEB決済サービスを開始しており、一層お客様に便利にご利用いただけるようサービスを拡充してまいります。

また、柏レイソルのスポンサー契約やテレビCM等も継続しており、一般のお客様への認知度向上に取り組んでおります。

海外につきましては、現在はASEAN地域を中心に事業展開を図っております。現状は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により活動が制約されており、またミャンマーにおいては政情不安により先が見通せない状況です。社員の安全を最優先に、将来に向けて活動を継続しながら情報の収集に努めてまいります。



会社事務所 外観



クラブハウス 外観



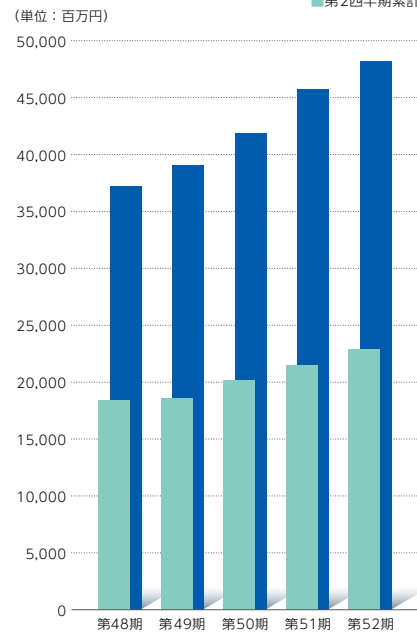
ユースペース 柏大室店 内観

業績ハイライト(連結)

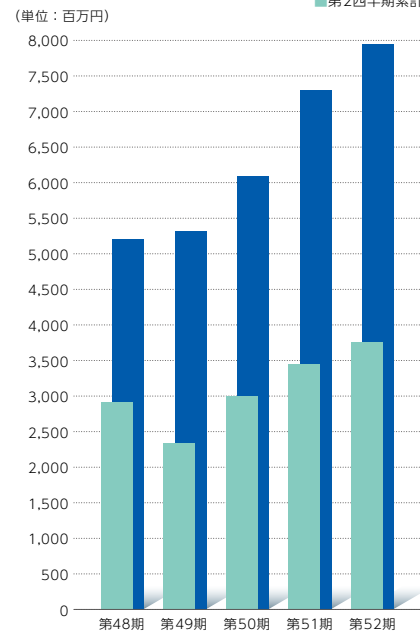
区分	期別	第48期 (2017年3月期)	第49期 (2018年3月期)	第50期 (2019年3月期)	第51期 (2020年3月期)	第52期 (2021年3月期)
売上高(百万円)		37,194	39,065	41,856	45,754	48,183
経常利益(百万円)		5,208	5,318	6,090	7,303	7,946
親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)		3,087	3,361	3,838	4,659	5,121
1株当たり当期純利益(円)		277.78	302.46	345.39	419.24	460.88
総資産(百万円)		55,537	57,629	60,302	63,397	64,329
純資産(百万円)		27,121	29,633	32,334	35,768	39,575

※当社は、2017年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っております。2017年3月期の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益を算定しております。

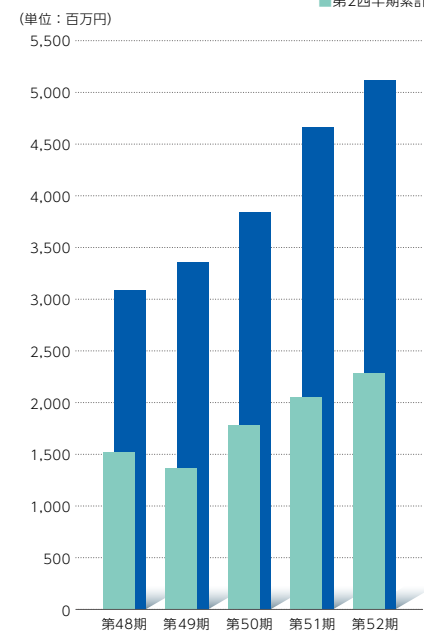
売上高の推移



経常利益の推移



親会社株主に帰属する 当期純利益の推移



免責条項 本報告書で記述されている通期の業績見通しなど将来についての事項は、予期しない経済状況の変化などさまざまな要因の影響を受けるため、その結果については当社が保証するものではありません。

当期の業績について

当連結会計年度の連結売上高は48,183百万円(前期同期比5.3%増)、営業利益は7,931百万円(前期同期比8.9%増)、経常利益は7,946百万円(前年同期比8.8%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は5,121百万円(前年同期比9.9%増)となり、8期連続の増収、7期連続の増益となりました。

モバイルスペースのレンタルについては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により一部工事の休止や延期の動きが見られましたが、3密対策のための新たな空間の設置や既存空間の拡張といったニーズの高まりや、官公庁の新型コロナ対策関連の引き合いの増加により、出荷棟数・稼働棟数ともに堅調に推移し、連結売上高は前年同期比2.2%増となりました。

モバイルスペースの販売については、テレワークスペースや販売店舗など、コロナ禍に対応する新生活様式により新たな空間のニーズが高まったことを受け、展示場来場者数やホームページの問い合わせ数は前年を大きく上回って推移いたしました。主に一般事業法人向けに事務所や店舗を販売する本設販売と、主に小型で安価な製品を販売するミニハウス販売の両方ともに売上高は前年を上回り、連結売上高は前年同期比9.4%増となりました。

トランクルーム事業についても、前期末より店舗数を12店舗増やすなど事業拡大を進め、連結売上高は前年同期比8.8%増となりました。設備やワークスペースなどの付帯サービスを設けた店舗開設も継続しております。

総資産は、レンタル資産を中心に8,508百万円の投資を行ったことなどにより、前連結会計年度末に比べ932百万円増加し、64,329百万円となりました。純資産の合計額は前連結会計年度に比べ3,807百万円増加して39,575百万円となり、自己資本比率は61.5%となりました。営業キャッシュフローも6,146百万円の獲得と安定しております。



臨時外来棟 外観



臨時外来棟 内観



飲食販売店 外観



飲食販売店 内観

Topic 1 総合展示場の開設と展示場の試行

2021年3月に神戸総合展示場を開設いたしました。神戸総合展示場は本建築専門の展示場で、オフィスモデル、SOHOモデル、ワークスペースモデル、ショップモデルなど、幅広いモデルを設置しており、お客様の希望される用途にあったモデルハウスを体感していただける展示場です。ご購入を検討段階の方には、モデルハウスを実際にご利用していただける無料体験サービスを行っており、ご購入前にモバイルスペースを深く知っていただくことが可能です。店舗専用のホームページを設置し、360°のVR体験も行っていただけますので、ご来場いただく前にもしっかりとご確認いただけます。

また、これらのモデルハウスは、レンタルスペースとしてもご利用いただけます。ご利用された方にご購入を検討していただけるのももちろん、単独の事業としても収益を上げることができ、展示場の新たな活用方法として試行しております。

2020年7月にサービスを開始した小美玉展示場は、関東エリア最大級の広さの敷地内に、買取品や小型ハウスなどリーズナブルな価格帯のハウスを展示販売している専門店です。実物をご覧になり品質や広さをお確かめただけにとともに、様々なタイプのハウスを見比べていただくことで、ご検討がしやすくなっております。

2020年12月にリニューアルオープンした土浦展示場は、敷地内に総合展示場とリーズナブルなハウスの展示スペースをゾーニングした、複合タイプの展示場です。幅広く検討を進められたい方や、複数のご利用を検討されている方にご好評をいただいております。

今後も様々な試行をしながら、展示場の有効活用を図ってまいります。



神戸総合展示場 外観



神戸総合展示場 内観



土浦展示場 外観



土浦展示場 内観

Topic 2 新型コロナウイルス感染症への対応

今期は新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、様々な空間ニーズが発生いたしました。

個人のお客様からは、庭先にホームオフィスを建てられたり、ネイルサロンの事業を開始するために自宅の敷地内に小型店舗を設置するといったように、働き方を変化させ、ご自宅に隣接して仕事の空間を設けられる案件を多数いただきました。また、緊急事態宣言で外出が制限されることや3密を回避するために、個人で利用する専用ジムを自宅に建てたいというお問い合わせもいただきました。

法人のお客様からも、駅前や高架下にレンタルオフィスやテレワークスペース、カフェなどの店舗を施工するといった、従来のように都市部へ通勤をするのではなく生活に近い場所で働くことで、暮らし方に変化をもたらすような案件をいただいております。さらに郊外には、グランピング施設の開設や、キャンプ場やバーベキュー会場の管理棟や受付棟などを施工されるといった案件もありました。

医療関係からは新型コロナウイルス感染拡大防止に向けたお問い合わせを多数いただきました。病院の発熱外来棟やPCR検査棟、新型コロナウイルスのワクチンを接種するためのワクチン接種棟などの他にも、院内感染を防止する目的で、医療従事者が利用するための部屋を増設したのもありました。

ホームページのアクセス数やお問い合わせも年間を通じて多くいただいております。展示場にも大変多くのお客様にご来場いただいております。ご要望に沿ったモバイルスペースをご提供できるよう、引き続き取り組んでまいります。



在宅ワークスペース 内観



トレーニングジム 内観



病院付属ワクチン接種施設 外観



病院付属ワクチン接種施設 内観

連結財務諸表

連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

	第52期末 (2021年3月31日)	第51期末 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産	17,526	16,927
現金及び預金	4,406	3,075
受取手形	615	860
電子記録債権	1,134	845
営業未収入金	4,957	5,415
売掛金	2,488	2,598
棚卸資産	3,432	3,597
その他	524	595
貸倒引当金	△33	△61
固定資産	46,802	46,470
有形固定資産	43,185	43,233
レンタル資産	24,244	24,327
建物及び構築物	6,816	6,818
土地	9,922	9,643
その他	2,202	2,443
無形固定資産	572	299
投資その他の資産	3,044	2,937
資産合計	64,329	63,397

(単位:百万円)

	第52期末 (2021年3月31日)	第51期末 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債	16,656	20,746
支払手形	364	419
電子記録債務	5,677	6,722
買掛金	1,176	1,501
短期借入金	1,924	4,910
未払費用	2,458	2,426
未払法人税等	1,834	1,559
賞与引当金	546	519
その他	2,675	2,686
固定負債	8,096	6,882
長期借入金	5,655	4,218
役員退職慰労引当金	121	120
退職給付に係る負債	1,260	1,192
その他	1,058	1,351
負債合計	24,753	27,628
純資産の部		
株主資本	39,546	35,758
資本金	1,545	1,545
資本剰余金	2,776	2,776
利益剰余金	35,539	31,751
自己株式	△315	△315
その他の包括利益累計額	29	9
その他有価証券評価差額金	5	△1
為替換算調整勘定	35	28
退職給付に係る調整累計額	△11	△17
純資産合計	39,575	35,768
負債・純資産合計	64,329	63,397

連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

	第52期 (自2020年4月1日 至2021年3月31日)	第51期 (自2019年4月1日 至2020年3月31日)
売上高	48,183	45,754
売上原価	27,626	26,438
売上総利益	20,556	19,316
販売費及び一般管理費	12,625	12,030
営業利益	7,931	7,285
営業外収益	78	86
営業外費用	63	68
経常利益	7,946	7,303
特別利益	0	-
特別損失	23	100
税金等調整前当期純利益	7,923	7,202
法人税等	2,801	2,543
当期純利益	5,121	4,659
親会社株主に帰属する当期純利益	5,121	4,659

連結株主資本等変動計算書(自2020年4月1日 至2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額				純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計	
当期首残高	1,545	2,776	31,751	△315	35,758	△1	28	△17	9	35,768
当期変動額										
剰余金の配当			△666		△666					△666
剰余金の配当(中間配当)			△666		△666					△666
親会社株主に帰属する当期純利益			5,121		5,121					5,121
自己株式の取得				△0	△0					△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						6	6	5	19	19
当期変動額合計			3,788	△0	3,788	6	6	5	19	3,807
当期末残高	1,545	2,776	35,539	△315	39,546	5	35	△11	29	39,575

連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	第52期 (自2020年4月1日 至2021年3月31日)	第51期 (自2019年4月1日 至2020年3月31日)
当期純利益	5,121	4,659
その他の包括利益	19	△2
当期包括利益	5,141	4,656

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

	第52期 (自2020年4月1日 至2021年3月31日)	第51期 (自2019年4月1日 至2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,146	2,805
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,677	△1,891
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,123	△1,965
現金及び現金同等物に係る換算差額	4	△4
現金及び現金同等物の増減額	1,350	△1,056
現金及び現金同等物の期首残高	2,935	3,992
現金及び現金同等物の期末残高	4,286	2,935

企業の概要 (2021年6月23日現在)

商号	三協フロンテア株式会社
本社所在地	〒277-8539 千葉県柏市新十番二五番地
資本金	15億4,545万円
代表者	代表取締役社長 長妻 貴嗣
設立	1969年12月5日
事業内容	1. ユニットハウスの製造・販売・レンタル 2. トランクルームの製造・販売・レンタル 3. レンタルスペースの運営 4. 立体式駐車装置の製造・販売・レンタル 5. 植物工場の製造・販売・レンタル
役員	代表取締役社長 長妻 貴嗣 専務取締役 端山 秀人 取締役 三戸 茂夫 取締役 小嶋 俊一 取締役 藤田 剛 取締役 安齋 光晴 社外取締役 野倉 学 常勤監査役 村井 康之 社外監査役 山崎 直人 社外監査役 石黒 博 社外監査役 寺嶋 哲生

特定建設業許可 国土交通大臣許可(特-1)第18154号

一級建築士事務所登録 千葉県知事登録1-1704-1483号

株式の状況 (2021年3月31日現在)

会社が発行する株式の総数	30,000,000株
発行済株式の総数	11,678,400株 (うち自己株式565,615株)
1単元の株式の数	100株
株主数	2,548人 (2020年9月末比695名増)

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
(有)和幸興産	5,616	50.54
長妻 貴嗣	1,658	14.92
(株)日本カストディ銀行 (信託口)	330	2.97
長妻 和男	324	2.92
三協フロンテア従業員持株会	165	1.49
(株)日本カストディ銀行 (証券投資信託口)	141	1.27
SUS(株)	105	0.95
三菱UFJ信託銀行(株)	100	0.90
(株)千葉銀行	97	0.88
長妻 幸枝	95	0.86

(注) 1.当社は自己株式を565,615株保有していますが、上記大株主からは除外しています。
2.持株比率は自己株式を控除して計算しています。

株主メモ

事業年度
4月1日～翌年3月31日

定時株主総会
毎年6月

期末配当金受領株主確定日
3月31日

中間配当金受領株主確定日
9月30日

株主名簿管理人・特別口座の口座管理機関
三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒183-0044 東京都府中市日鋼町1-1
電話 0120-232-711 (フリーダイヤル)

公告の方法

電子公告 (URL <http://www.sankyofrontier.com/>)

※ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。

上場証券取引所

東京証券取引所JASDAQスタンダード

(ご注意)

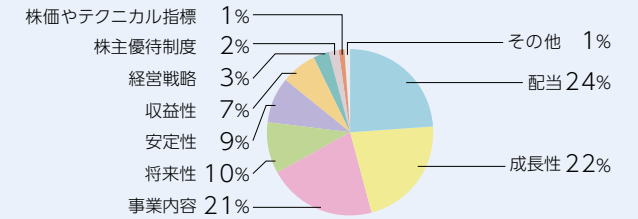
- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

アンケート結果のご報告

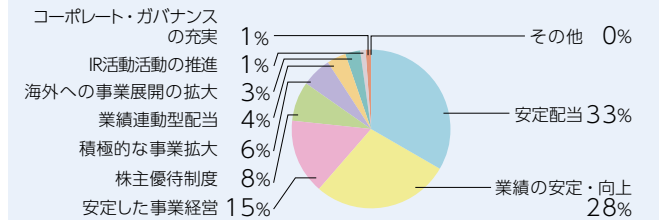
「第52期 中間報告書」で実施した株主様アンケートの集計結果をご報告します。255名の株主の皆様からご回答をいただきました。厚く御礼申し上げます。

株主の皆様からいただいたご意見を真摯に受け止め、今後の経営方針やIR活動の参考にしていまいります。

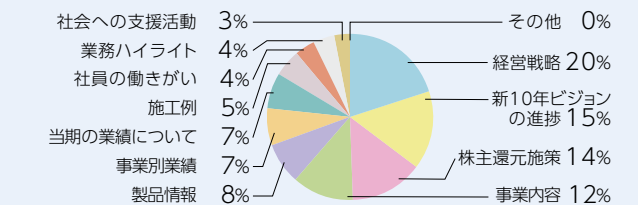
Q1 当社の株式を購入された理由をお聞かせください。 (複数回答)



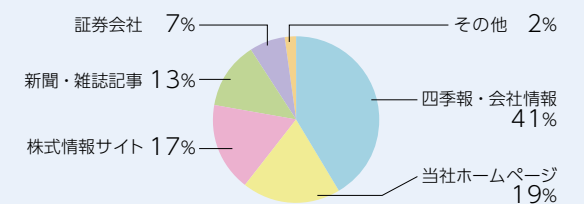
Q2 当社の株式を長期保有する場合は何を重視されるか お聞かせください。



Q3 今後、どのような情報提供を望まれるかお聞かせください。



Q4 当社に関する情報をどこから入手されていますか。



ユーザーインタビュー（お客様の声）

モバイルスペースをご利用されているお客様の声をお届けします

The British School in Tokyo

神奈川県川崎市で英国式教育を行うインターナショナルスクールの教育施設です。サッカー場に隣接して、90名が一度に使える大空間を持つクラブハウスを施工されました。施設責任者のKevin Elliott氏にお話をお聞きしました。



Q モバイルスペースを選んだ決め手は？

工期が3か月ほどと他の工法の半分の速さで、コスト面も有利でした。ここは借地ですので、将来的に移設ができたり、不要になった際の「買い取り」制度も強みと感じました。

Q 特に重視された点は？

こだわったのは2階の大空間です。多くの生徒を集めて授業をしたり、保護者が観戦する時にも使えます。気持ちよいコミュニティスペースになるよう、眺めが良くなるように考えました。

Q 今後の展望は？

この場所でスポーツ大会を主催したいですね。4つの更衣室があるので、少なくとも4チームは呼ぶことができる。1年に4～5回は開催したいと考えています。

生徒のため、学校のためにと考えて建てられたクラブハウスは、利用者に大変喜ばれているそうです。充実した施設の完成で教育の幅が広がるとともに、様々な活動に活用することが期待されています。



当社ホームページのご案内

今後とも、事業報告書やホームページの充実を図り株主の皆様方へ分かりやすい情報提供を心がけてまいります。

<http://www.sankyofrontier.com/>

三協フロンティア株式会社

本社/〒277-8539 千葉県柏市新十余二5番地

TEL: 04-7133-6666 (代)

表紙は神戸総合展示場の外観になります。

